



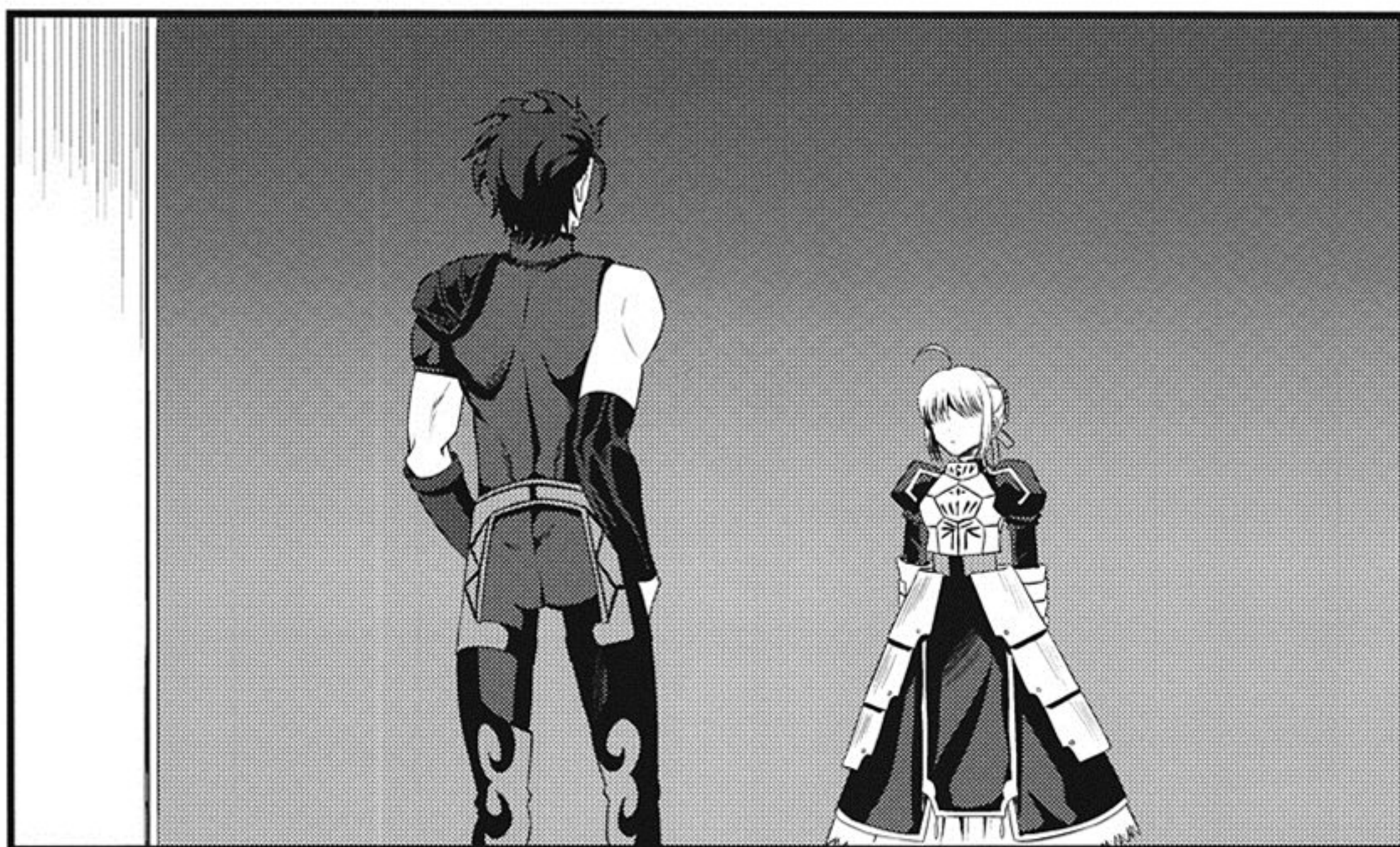
せいばーが生える本

さあ……そのまま飲み込め
私のエクスカリバー……

セーバー × 男性
しがない成人向
R-18



セイバーにち●こが生える本



ち●こが
生●こじまった

ボ
ッ
キ
ー



その上
どうにもこうにも
疼いて置らない……



どうか……
穴を貸しては
貰えない
だろうか？



フッ
……

一体何を
言い出すかと
思えば……



水臭いぞ
セイバー!!

輝く竿



ランサー……
お前の鞄は
何て
素晴らしいんだ！

アッー！！

アッー！！

私の
エクスカリバーは
今にも
はちきれそうだ！

アッー！！

アッー！！

アッー！！

アッー！！

っ！
ランサー！

ランサー！！

いくぞ！
お前の中に！！

アッー！！

アツー!!



あの
気高き騎士……

デイルムツドが
完全に
私の●こに
屈服している……



そうだ
私は王だ！

自信を持って
アルトリア！
先の聖杯問答が
何だと言うのだ！！



待っている
アーチャー！
ライダー！

真の王が誰なのか
私の
エクスカリバーで
証明してやる！！

初めましての方もこんにちは、BUSHIと申します。

Zeroセイバーは色々フラグがあるのにstay night的に考えて処女、
とっていたのですがブリテン時代に童貞は消失済だったよ！
という訳でセイバーが処女のまま股間のエクスカリバーで
「アッ——！」な本です。

それにしても清廉潔白処女なアルトリアが魔術でふたなりにされて
精を搾り取られてたって凄い設定なのでType-moonさんはもっと
前面に押し出すべきだと思います。

それでは、電波な本ですが少しでも楽しんでいただけたら幸いです。
本文をどうぞ～。



切嗣……
私にはどうしても
聖杯が必要だ

だが貴方が私と交流を
持つとうとしない以上
体液交換による
パスの繋がり強化は
不可能だろう

という
訳で

**掘らせて
もらおう**



切嗣……

アツー!!

私は貴方を誤解していたようだ



冷たい人間だと思いきんでいたが……

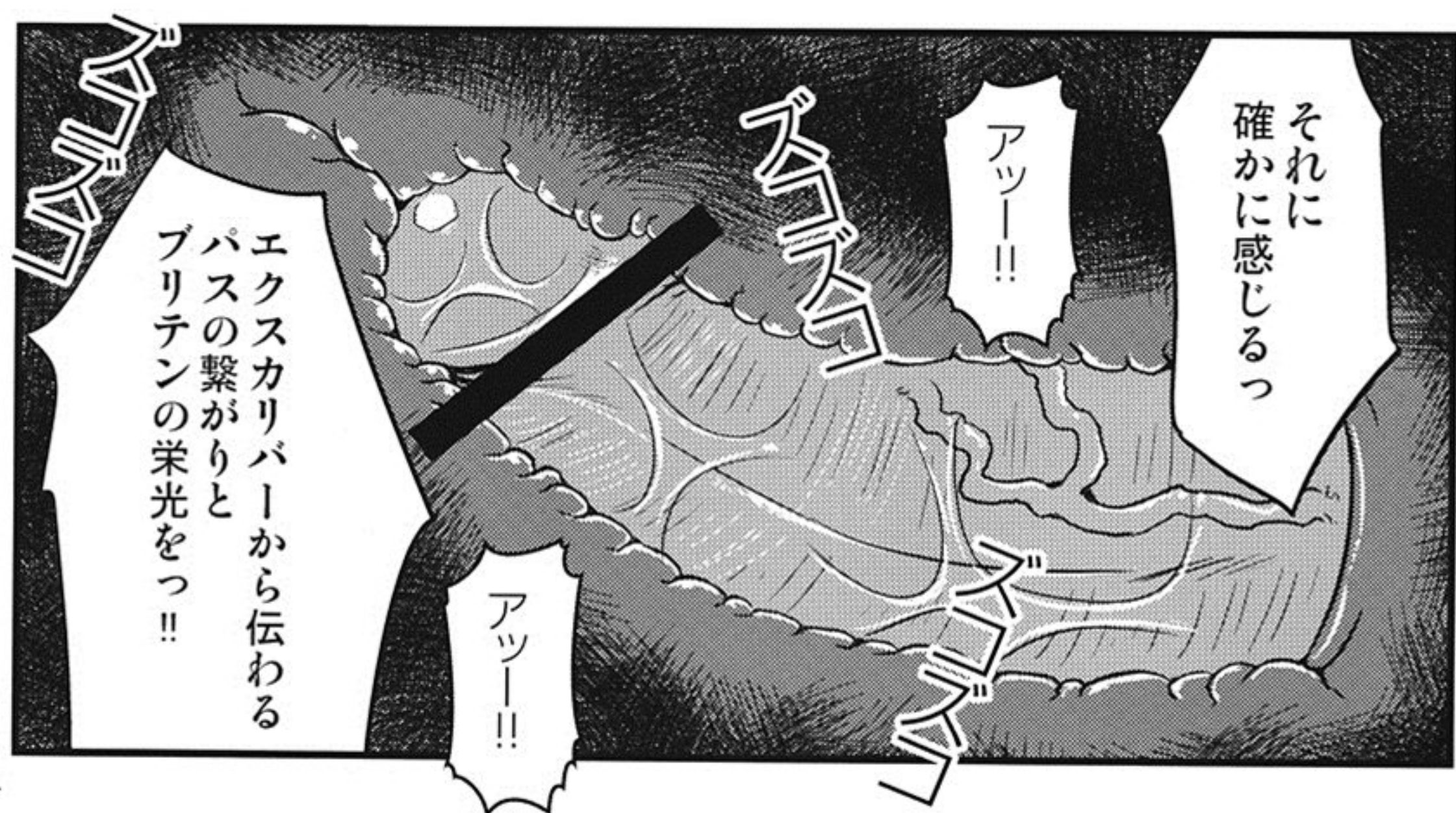
アツー!!

貴方の鞘はこんなにも熱い……っ!



アツ

!!



それに確かに感じるっ

アツー!!

アツー!!

エクスカリバーから伝わるパスの繋がりとブリテンの栄光をつ!!



ブ
リ
テン
万
歳
!

貫けば貫くほど
私の願いへ
近付いている

アッー!!

国も民も騎士達も
みな笑顔で
私を迎えてくれるっ!!

—っ!
そうだ……



アッー!!

アッー!!



切嗣……

相変わらず
会話を交わしては
くれないのだな



賢者タイム



ならば
第2ラウンド!!

アッー!!

おおおお
ジャンヌウ!



我が愛しの
聖処女
よおおお!!

私は
ジャンヌでは
ない!!



……が
確かに
私は処女だ

だが
同時に

私は
童貞ではない



……
世迷い言を

女性である
貴方が
非童貞のハズが
ない……

ならば
キャスター

その目で
その身体で
確かめるがいい!





.....おおオ.....

この光は



ボツキーン

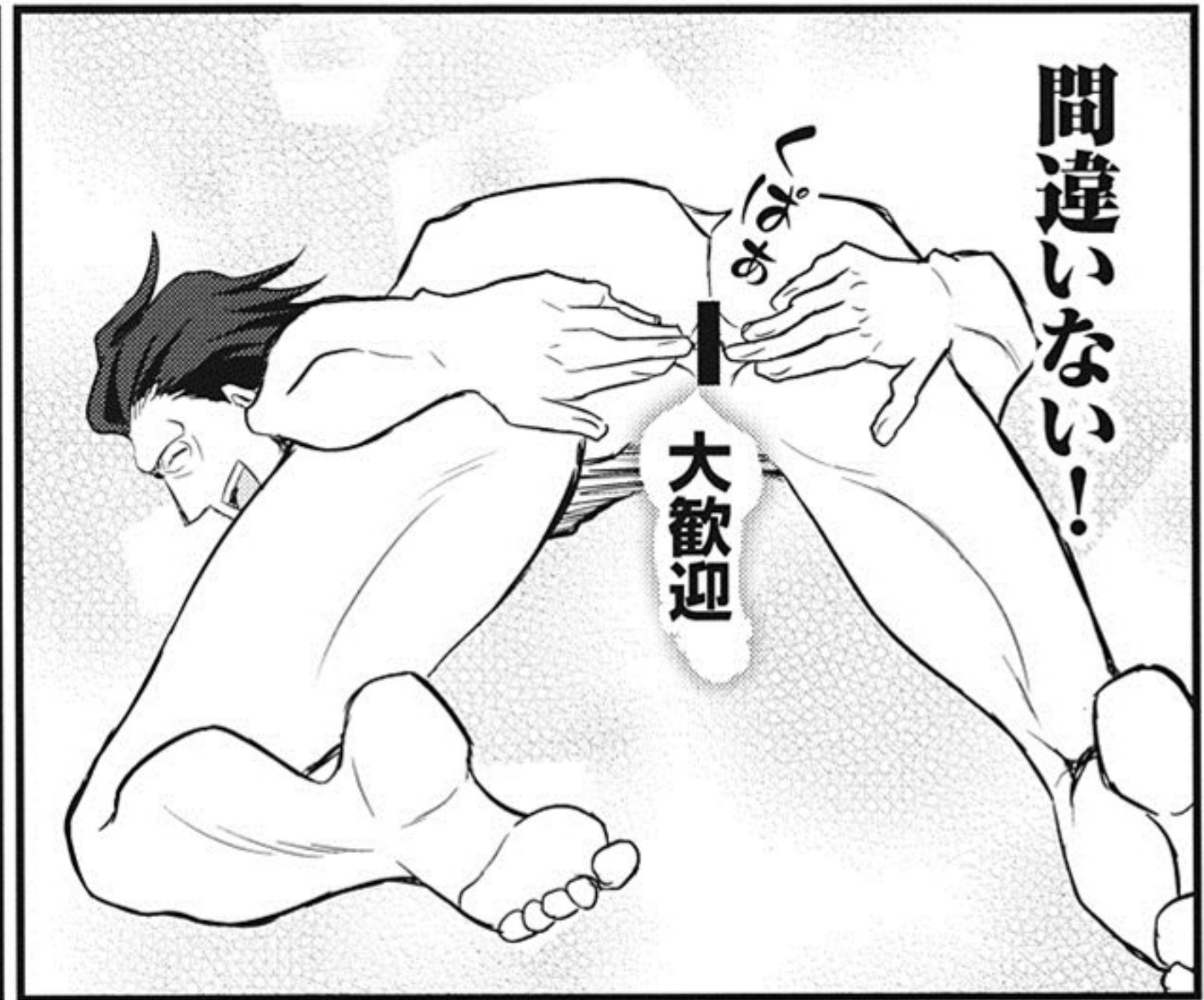
聖剣

約束された
勝利のちんこ!!



キヤスターよ安らかに

アツー!!



間違いない!

大歓迎



……
そんなにも
私が憎かったのか

朋よ……

そんな姿に
成り果てて
まで……

そうまでして
私を恨むのか!!



……
私に貴方を
攻撃する事は
出来ない

ならばせめて

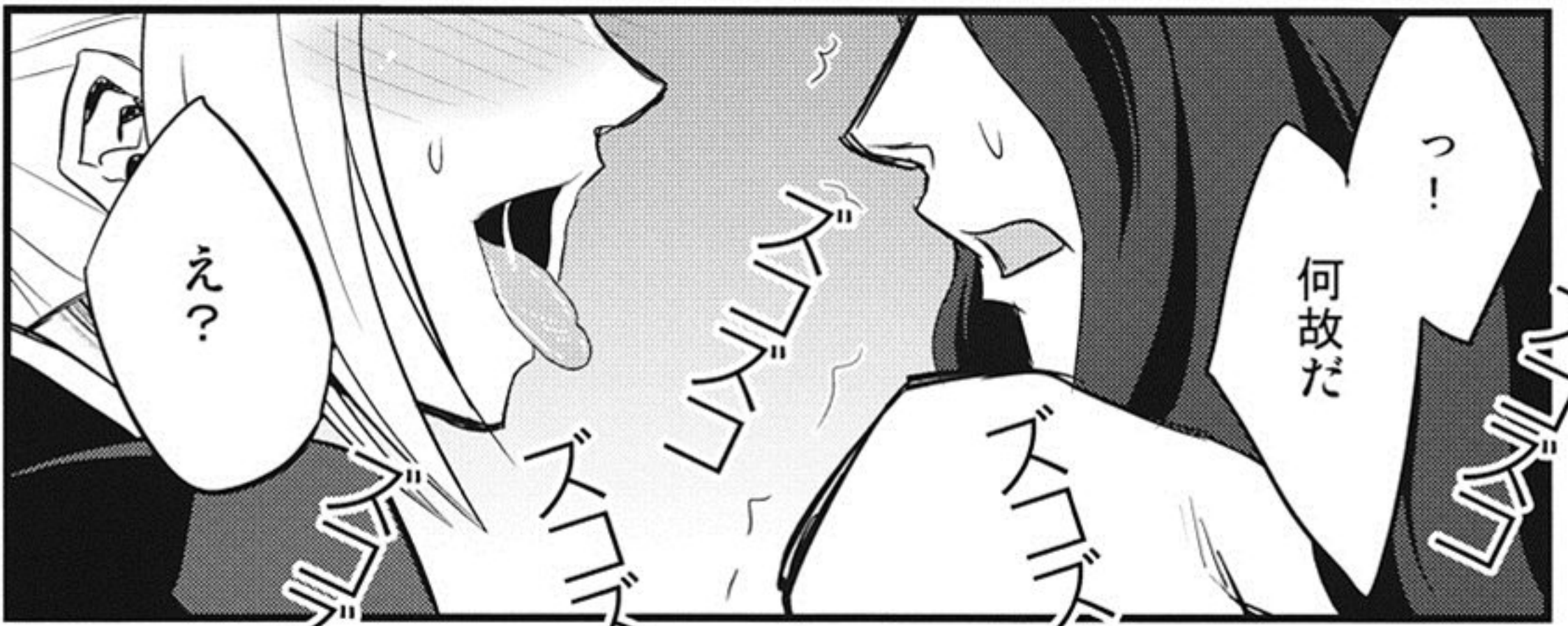


サー！
ランスロット!!



全力で愛そう!!







何故
このように
私ではなく
ギネヴィアを
愛さなかった!?



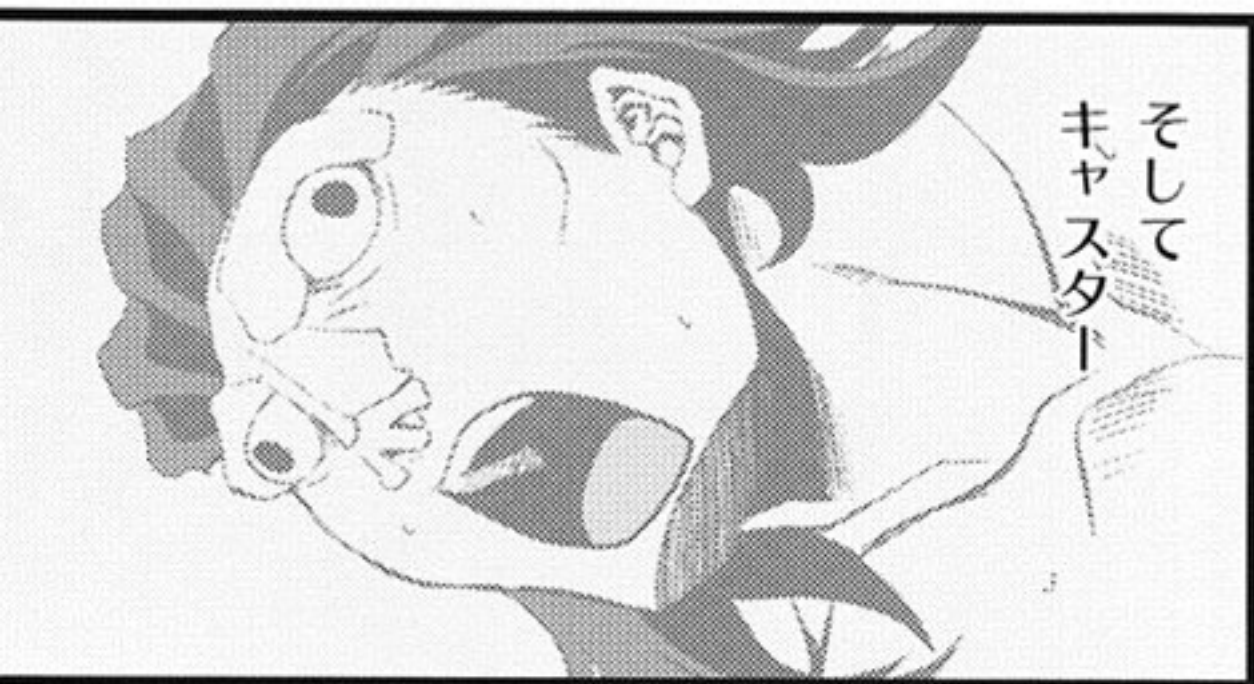
アーサー王!!



次に
掘ったのは切嗣



最初に掘ったのは
好敵手のランサーだった



そして
キャスト



私はあらゆる鞘に
エクスカリバーを納めできた



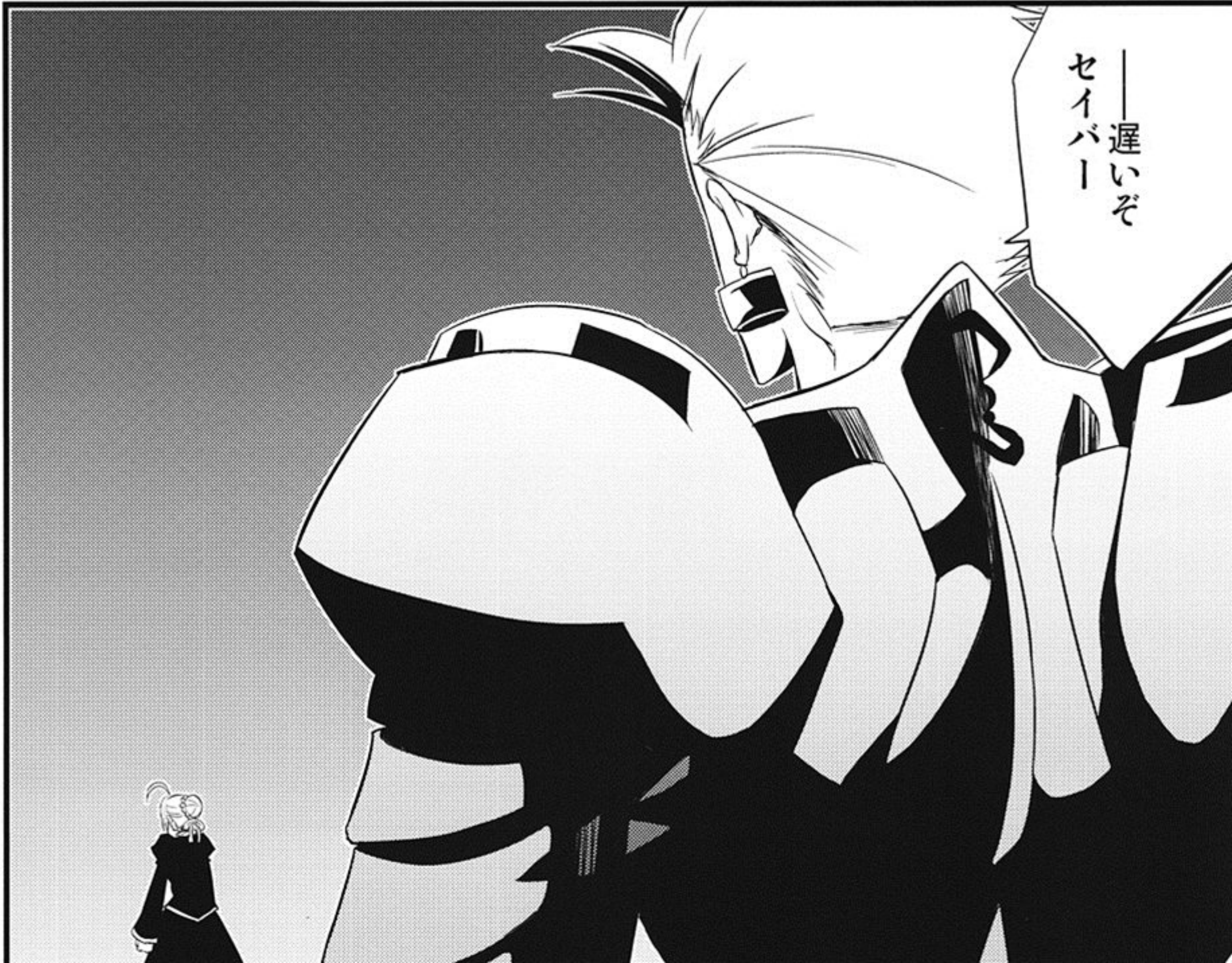


そして
ブリテン時代からの
盟友ランスロットにも

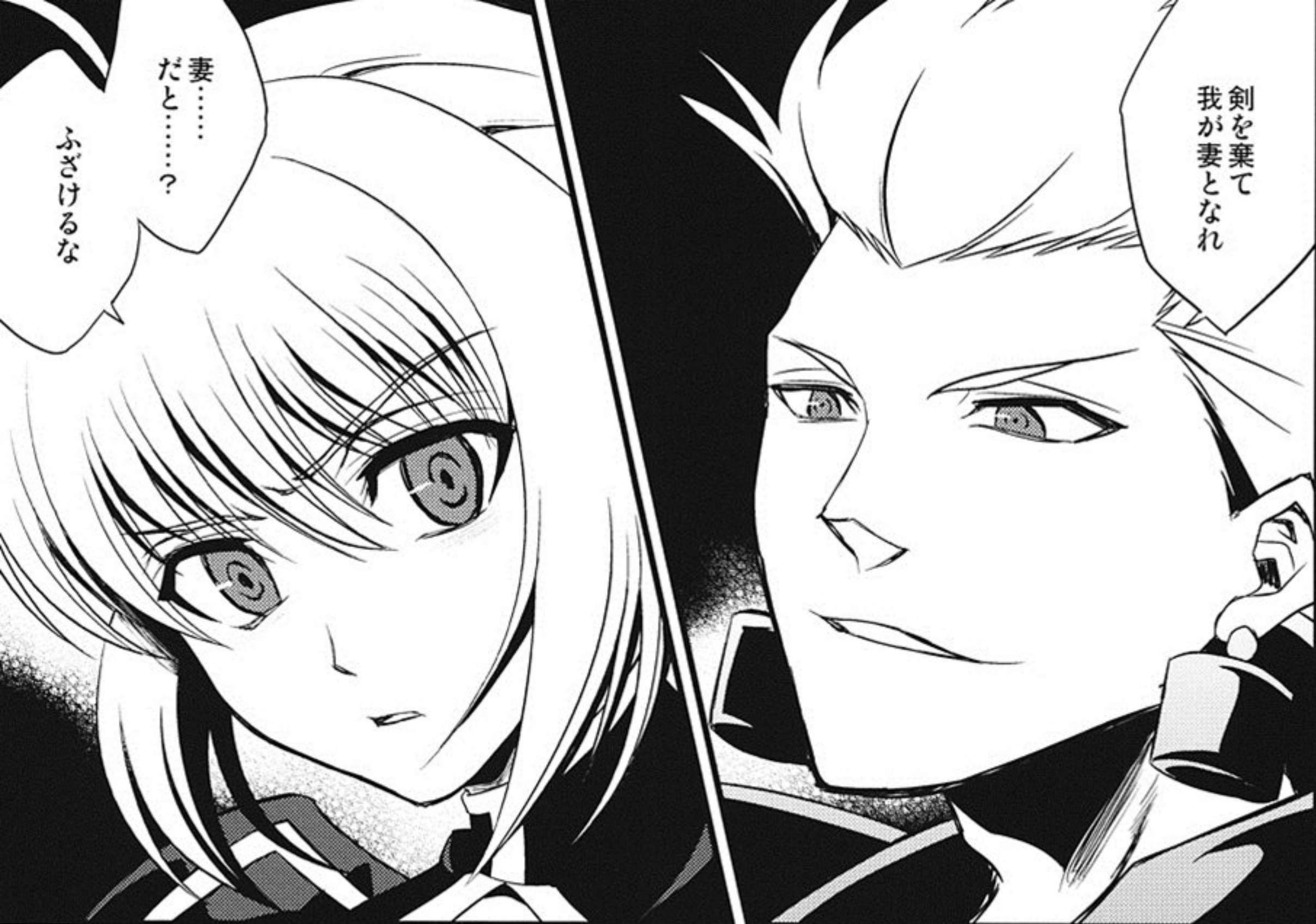


何故だ—
?

私は—
一体—



—遅いぞ
セイバー—



剣を棄て
我が妻となれ

妻……
だと……？

ふざけるな



私は王
妻に
なるのではなく
妻を
娶る側の人間だ

故に
アーチャー



こ……
これは……

このセイバーの
股間の光は……!?



妻になるのは
お前の方だ

約束された

勝利のちんご!!



アツ

!!!

馬鹿なツ!!

輝けるかの剣こそは
過去現在未来を通じ
戦場に散っていく
全ての兵達が
今際の際に懐く
悲しくも尊きユメ

この我が
貫かれるだ!?

『栄光』という名の
祈りの結晶!!

果てろ
アーチャー!!

そして
私のプリテンに
栄光を!!

アツー!!

ブッブッ



くっ！
何が股間の
エクスカリバーだ！

私にとって
この性器は
姉の……
モルガンの
呪いの象徴！

それなのに
……！

王として
迷ったのだろうか？

モードレッド
……

父上はずっと
私が
王の器も持たぬ
出来損ないだった事を
母上……
モルガンのせい
してきた

忌むべき胎から
生まれた異物に
理想の王たる
自分の要素が
或るはずがないと！

だが貴方は
迷った！

自分の
王道に対する信念を
根底から
揺るがされた！

だからこそ貴方は
その呪われた性器で
決して女性器に
精を注ごうとは
しなかった……

モルガンではなく
自身の血を残す事を
迷ったのだ

第2第3の
モードレッドが
生まれる事を
恐れた故にな!!

っ！

ですが
私は
嬉しいんですよ
父上

呪いの快樂に
振り回されながら
貴方は無意識に
私を
思い出したのでしょうか？

御存知の通り
私の心臓は
貴方に貫かれ

こうして言葉を
交わせるのも
いつまでか
わからない



ならば最後に
楽しませて下さい

あれほど
憧れ憎んだ貴方が
獣の快楽に狂う貌は

きっと
とても醜くも
美しいでしょうから

奥付
発行:SKUG
発行者:BUSHI
発行日:2012/08/12
印刷:西村隆写堂様
連絡先:bushi_monono@yahoo.co.jp



※この同人誌には

ぬ
ふ
う

な表現が含まれません

アッー!!

